



SBS ラジオと言語サービスの未来を形作るため、SBS ではコミュニティからのフィードバックを募集しています

SBS は、現代のオーストラリアのニーズに応えるために進化し続けるというコミットメントの一環として、SBS ラジオで提供されている言語サービスの定期的な見直しを実施しており、本日より、局の選考基準に関する一般の方々からのご意見の受け付けを開始しました。

SBS のラジオ・言語サービスの見直しは、センサス（国勢調査）に合わせて5年ごとに行われ、急速に変化し、多様性を増すオーストラリア社会を反映することを狙いとしています。局の選考基準、並びに2021年の国勢調査のデータを元に、サービスを提供する言語が決定され、今後5年間に渡るその提供方法も定められます。

言語サービスの見直しは、ラジオ、SBS オンデマンド、ポッドキャスト、その他のデジタルプラットフォームを含むSBSのオーディオおよび言語サービスが対象となります。

本日から2021年11月12日までの6週間にわたるご意見の受け付けは、SBS ラジオサービスおよびネットワークの幅広い音声・言語サービスの将来について、地域社会が貢献できる重要な機会です。最終的な選定基準はすべてのフィードバックを考慮して決定されます。

SBS のオーディオ・言語コンテンツ担当ディレクターであるデビッド・ファは、「SBS は、多言語サービスを通じて、オーストラリアの多様なコミュニティと複数のタッチポイントでつながりを持つことができるユニークな能力を持っている」とし、「45年以上にわたり、革新的で有意義なサービスをコミュニティに提供できるよう、その方法を常に調整してきた」と述べています。この見直しは、50周年に向けてSBSを形作るものです。

「SBS の多言語サービスの重要な役割は、COVID-19 パンデミックでも実証され、重要な最新情報や健康情報をコミュニティにそれぞれの希望する言語で届けてきました。言語サービスの見直しは、今日のオーストラリアのコミュニティのニーズを引き続き反映させるための重要な機会です」

「SBS は、提供する言語を定期的にアップデートすることで、文化的・言語的に多様な背景を持つ主なコミュニティへのサービスの向上のみならず、新興のコミュニティやニーズの高いコミュニティにもサービスを提供できるようになります。視聴者の声を受け取ることはこの過程において非常に重要な要素です。オーストラリア中のコミュニティにフィードバックを提供するようお願いします」



選考基準は 2022 年 5 月までに最終決定される予定で、新たな SBS の言語サービスは 2022 年末までに実施される予定です。

ご意見の受け付けは、2021 年 10 月 5 日から 11 月 12 日までです。選考基準案の閲覧や意見の提出は、sbs.com.au/consultation から。

お問い合わせおよび取材のご依頼は下記までお願いいたします。

ケイト・ワーノック | kate.warnock@sbs.com.au | 0419 316 135